

かいとう かいとうようし きにゆう かなら ていしゆつ
解答は、すべて解答用紙に記入して必ず提出してください。

だい かい ぼ き のうりよくけんてい し けん
第219回簿記能力検定試験

もんだいようし
問題用紙

き そ ぼ き かいけい
基礎簿記会計

れい わ ねん がつ にち し こう
(令和7年7月13日施行)

もんだいようし けいさんようし ふくむ かいしゅう も かけ げんきん
問題用紙 (計算用紙含) は回収します。持ち帰り厳禁です。

ちゅう い
注 意

- し けんかい し あい ず もんだいようし ひら
試験開始の合図があるまで、問題用紙は開かないでください。
- し けん せいげん じ かん ぶん
この試験の制限時間は1時間30分です。
- かいとう もんだい し じ かいとうようし してい い ち きにゆう
解答は、問題の指示にしたがい、すべて解答用紙の指定の位置に記入してください。
- かいとうようし かいじよう し けんたんとうしや し じ けた すう じ あたま
解答用紙の会場コードは、試験担当者が指示した6桁の数字を頭の0 (ゼロ) を含めてすべて書いてください。
じゅけんぼんごう ばん ば あい みぎ よ か
受験番号1 番の場合、右寄せで1 とだけ書いてください。
じゅけんぼんごう ばん ば あい か
受験番号9 0 0 0 1 番の場合、9 0 0 0 1 と書いてください。
じゅけんぼんごう きにゆう ばん あい し めい きにゆう ばん あい さいてん たいしよう
受験番号を記入していない場合や、氏名を記入した場合には、採点の対象とならない場合があります。
いんさつ よご らんちよう ひつ きよう ぐ ふ ぐ あい ひつよう ばん あい て し けん
印刷の汚れや乱丁、筆記用具の不具合などで必要のある場合は、手をあげて試験
たんとうしや あい ず
担当者に合図をしてください。
つくえ うえ お じゅけんひよう くらえんびつ くら け じよう ぎ けい
机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、黒シャープペン、消しゴム、定規、計算用具だけです。
くらえんびつ くら い がい か ふ せいがい
黒鉛筆または黒シャープペン以外で書いてあるものは不正解とします。
- し しょう
ボールペンを使用してはいけません。
- した じ つくえ ふりよう とく ゆる い がい し しょう
下敷きは、机の不良などで特に許されたものの以外は使用してはいけません。
- けいさんよう ぐ けいさん きのう でんたく し しょう
計算用具 (そろばん・計算機能のみの電卓など) を使用してもかまいません。
- かいとうようし も かけ ばん あい かなら ていしゆつ
解答用紙は、持ち帰りできませんので白紙の場合でも必ず提出してください。
- かいとうようし も かけ ばん あい しつかく い じゅけん ことわ ばん あい
解答用紙を持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
- ぼ き じょうぼんらいあか きにゆう か しよ くら きにゆう
簿記上本来赤で記入する箇所も黒で記入すること。
- かいとう かなら かいとうようし きにゆう
解答は、必ず解答用紙に記入してください。
- きんがく い きにゆう
金額には3位ごとのカンマ「,」を記入すること。
- くらい ど せん かいとうようし うわ つ かいとう
ただし、位取りのけい線のある解答用紙にカンマ、上付きカンマ (') で解答しているものは不正解とします。
- すう じ した がわ ひだり む しょうすうてん めいかく く べつ
また、カンマ「,」(数字の下側に左向き) と小数点「.」は明確に区別できるようにすること。

しゅ さい こうえきしゃだんほうじん ぜんこくけいりきょういくきょうかい
主 催 公益社団法人 全国経理教育協会
もん ぶ か がく しょう
後 援 文 部 科 学 省
に ほん ほん き がっ かい
日 本 簿 記 学 会

第219回簿記能力検定試験問題

基礎簿記会計

かいとう かいとうようし
解答は解答用紙に

第1問 ちょうぼ きにゆう で きごと ぼ きかいけい とりひき つぎ で きごと なか ぼ きじょう とりひき
帳簿に記入すべき出来事を簿記会計では“取引”という。次の1～4の出来事の中で簿記上の取引
となるものには○，ならないものには×を解答欄に記入しなさい。(12点)

- ふ どうさんがいしゃ けいやく ちゅうしゃじょう とうげつぶん ちゅうしゃりょうきん だいぶん げんきん し はら
1. 不動産会社と契約している駐車場の当月分の駐車料金¥36,000(4台分)を現金で支払った。
- はんばいぎょう む たずさ じゅうぎょういん ぼ しゅう じ きゅう おこな ほんじつ さいようしゃ
2. かねてより販売業務に携わるパート従業員の募集(時給¥1,800)を行っていたが、本日、採用者
めい けってい
2名を決定した。
- えいぎょう し きん とりひきぎんこう かりいれけいやく ていけつ
3. 営業資金¥1,500,000について、取引銀行と借入契約を締結した。
- てん ぼ じ むしよ きん こ ぼ かん げんきん ふんしつ げんいん ちょう さ とうなん
4. 店舗事務所の金庫に保管していた現金¥40,000が紛失したため原因を調査したところ、盗難にあったこ
とが判明した。

第2問 つぎ とりひき し わけ かんじょう か もく した なか もつと てきせつ おも えら かん
次の取引を仕訳しなさい。勘定科目は、下の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。なお、勘
じょう か もく かん じ きにゆう てん
定科目は、漢字で記入すること。(32点)

げん	きん	ふ	つう	よ	きん	うり	かけ	きん	しょう	ひん
現	金	普	通	預	金	売	掛	金	商	品
かし	つけ	しゃ	りょう	うん	ばん	かい	かけ	きん	かり	いれ
貸	付	車	両	運	搬	買	掛	金	借	入
し	ほん	しょう	ひん	はん	ばい	えき	うん	そう	りょう	しゅう
資	本	商	品	販	売	益	運	送	料	収
つう	しん	すい	どう	こう	ねつ	ひ	し	はらい	や	ちん
通	信	水	道	光	熱	費	支	払	家	賃
									し	はらい
									り	そく
									支	払
									利	息

- ほくせいちょう じ ち かい じ ち かい じ むしよ でん きりょうきん し はら ぜんけいぎんこう ふ つう よ きんこう ざ げんきん
1. 北西町自治会は、自治会事務所の電気料金を支払うために、全経銀行の普通預金口座から現金¥10,000
ひ だ よ きん
を引き出した(預金をおろした)。
- ほくせいちょう じ ち かい こんげつ でん きりょうきん げんきん し はら
2. 北西町自治会は、今月の電気料金¥6,700を現金で支払った。
- ぜんけいいうんそうてん はいそうよう こ がた こうにゆう だいきん げんきん し はら
3. 全経運送店は、配送用の小型トラック¥950,000を購入し、代金は現金で支払った。
- ぜんけいいうんそうてん はいそうひん うんそうだいきん げんきん う と
4. 全経運送店は、配送品の運送代金として現金¥54,000を受け取った。
- かんとうしょうてん ちゃく しょうひん さぎょう ざ ちゃくこうにゆう だいきん か
5. 関東商店は、1着あたり¥8,000の商品(作業着)を10着購入し、その代金は掛けとした。
- かんとうしょうてん さぎょう ざ ちゃく げん か はんばい だいきん げんきん う と
6. 関東商店は、作業着5着(原価¥8,000)を¥68,000で販売し、代金のうち¥20,000は現金で受け取
ざんがく か
り、残額は掛けとした。
- かんとうしょうてん ちんしゃく てん ぼ や ちん げんきん し はら
7. 関東商店は、賃借している店舗の家賃¥110,000を現金で支払った。
- かんとうしょうてん ぜんけいぎんこう か い ふ つう よ きんこう ざ へんさい
8. 関東商店は、全経銀行から借り入れていた¥1,000,000のうち¥300,000を普通預金口座から返済した。

第3問 つぎ しりようの (ア) から (エ) の金額を求めなさい。(16点)

き しゅ たいしゃくたいしょうひよう
期首：貸借対照表

し さん 資 産	ふ さい 負 債	じゅん し さん し ほん 純 資産(資本)
(ア)	521,000	204,000



き ちゅう そんえきけいさんしよ
期中：損益計算書

しゅう えき 収 益	ひ よう 費 用	とう き じゅん り えき 当期 純 利益
732,000	(イ)	(ウ)



き まつ たいしゃくたいしょうひよう
期末：貸借対照表

し さん 資 産	ふ さい 負 債	じゅん し さん し ほん 純 資産(資本)
820,000	(エ)	305,000

き ちゅう し ほん つい か しゅつ し ひ だ しゅうえき ひ よう い がい じゅん し さん し ほん へんどう
なお、期中に、資本の追加出資や引き出しなど収益費用以外の純資産（資本）の変動はなかった。

第4問 つぎ げんきん とりひき げんきんすいとうちよう き にゅう もとちよう き にゅう かんせい かくとりひき
次の現金による取引を現金出納帳に記入するとともに、元帳の記入も完成しなさい。各取引につい
し よう かんじよう か もく ぶんまつ ない しめ かいとうらん かん じ かんじよう か もく
て使用する勘定科目を文末の () 内に示している。なお、解答欄の () には漢字で勘定科目
を、< > には丁数を、[] には金額を記入すること。(8点)

が づ か なんぼくちようないかい が づぶん ちょうかい ひ げんきん しゅうきん かい ひ しゅうにゅう
6月7日 南北町内会は、6月分の町会費¥110,000を現金で集金した。(会費収入)
に ち なんぼくちようないかい こうみんかん すいどうかん しゅう り だいきん げんきん し はら しゅうぜん ひ
15日 南北町内会は、公民館の水道管の修理代金として¥45,500を現金で支払った。(修繕費)
に ち なんぼくちようないかい こうみんかん でん わ りょうきん げんきん し はら つうしん ひ
21日 南北町内会は、公民館の電話料金¥6,300を現金で支払った。(通信費)

第5問 か ぐ こうりぎよう いとな しんえつ か ぐ しょうてん つぎ もとちようざんだか たいしゃくたいしょうひよう そんえきけいさんしよ さくせい
家具小売業を営んでいる信越家具商店の次の元帳残高により、貸借対照表と損益計算書を作成
しなさい。なお、解答欄の () には漢字で記入すること。(32点)

もとちよう ざんだか
【元帳残高】

げん きん 現 金	¥ 328,000	ふ つう よ きん 普 通 預 金	¥ 790,000	うり かけ きん 売 掛 金	¥ 272,000
しょう 品 商 品	220,000	かし つけ 貸 付 金	300,000	しゃ りょう うん ばん 車 両 運 搬 具	600,000
び 品 備 品	240,000	かい かけ 買 掛 金	185,000	かり いれ きん 借 入 金	500,000
し ほん きん 資 本 金	2,000,000	しょう ひん はん ばい えき 商 品 販 売 益	759,000	うけ とり り 受 取 利 息	6,000
きゅう 給 料 給 料	329,000	こう こく ひ 広 告 費	80,000	はっ そう ひ 発 送 費	32,000
つう しん ひ 通 信 費	57,000	すい どう こう ねつ ひ 水 道 光 熱 費	22,000	しょう もう ひん ひ 消 耗 品 費	13,000
し はらい や ちん 支 払 家 賃	120,000	し はらい ち だい 支 払 地 代	38,000	しょう はらい り 支 払 利 息	9,000

※氏名は記入しないこと。

【禁無断転載】

会場コード				
受験番号				

第219回簿記能力検定試験
基礎簿記会計 解答用紙

得点
点

制限時間
【1時間30分】

第1問 (12点)

第1問採点

	1	2	3	4
正誤記入欄				

第2問 (32点)

第2問採点

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

第3問採点

第3問 (16点)

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
¥	¥	¥	¥

第4問採点

第4問 (8点)

現金出納帳							< 6 >
日付		摘 要	要	丁数	借方(収入)	貸方(支出)	有 高 (残 高)
			勘 定 科 目				
6	1	前 月 繰 越		✓	718,800		718,800
	7	町 会 費 6 月 分	()	< >	[]		[]
	15	水 道 管 修 理 代	()	< >		[]	[]
	21	電 話 料 金	()	< >		[]	[]

< 1 >		会 費 収 入													
日付		摘 要		丁数		借 方		日付		摘 要		丁数		貸 方	
								6	7	()		< >			[]

< 8 >		通 信 費	
6/21	()	< >	[]

< 11 >		修 繕 費	
6/15	()	< >	[]

第5問採点

第5問 (32点)

貸借対照表

信越家具商店

令和6年12月31日

(単位：円)

資 産	金 額	負債および純資産	金 額
現 金		買 掛 金	
普 通 預 金		借 入 金	
売 掛 金		資 本 金	
商 品		当 期 純 ()	
貸 付 金			
車 両 運 搬 具			
備 品			

損益計算書

信越家具商店

令和6年1月1日～令和6年12月31日

(単位：円)

費 用	金 額	収 益	金 額
給 料		商 品 販 売 益	
広 告 費		受 取 利 息	
発 送 費			
通 信 費			
水 道 光 熱 費			
消 耗 品 費			
支 払 家 賃			
支 払 地 代			
支 払 利 息			
当 期 純 ()			

※氏名は記入しないこと。

全3ページ

①

【禁無断転載】

会場コード				
受験番号				

第219回簿記能力検定試験

基礎簿記会計 解答

得点
点

制限時間
【1時間30分】

第1問 (12点)

@ 3点 × 4 = 12点

	1	2	3	4
正誤記入欄	○	×	×	○

第2問 (32点)

@ 4点 × 8 = 32点

	借 方		貸 方	
	勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
1	現 金	10,000	普 通 預 金	10,000
2	水 道 光 熱 費	6,700	現 金	6,700
3	車 両 運 搬 具	950,000	現 金	950,000
4	現 金	54,000	運 送 料 収 入	54,000
5	商 品	80,000	買 掛 金	80,000
6	現 売 掛 金	20,000 48,000	商 品 販 売 益	40,000 28,000
7	支 払 家 賃	110,000	現 金	110,000
8	借 入 金	300,000	普 通 預 金	300,000

第3問 (16点)

@ 4点×4=16点

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
¥ 725,000	¥ 631,000	¥ 101,000	¥ 515,000

第4問 (8点)

●印@ 2点×4=8点

現金出納帳

< 6 >

日付	摘要	勘定科目	丁数	借方(収入)	貸方(支出)	有高(残高)
6 1	前月繰越		✓	718,800		718,800
7	町会費6月分	(会費収入)	< 1 >	[110,000]		[828,800]
15	水道管修理代	(修繕費)	< 11 >	●	[45,500]	[783,300]
21	電話料金	(通信費)	< 8 >		[6,300]	[● 777,000]

< 1 >

会費収入

日付	摘要	丁数	借方	日付	摘要	丁数	貸方
				6 7	(現金)	< 6 >	[110,000]

< 8 >

通信費

6/21	(現金)	< 6 >	[6,300]	
------	------	-------	----------	--

< 11 >

修繕費

6/15	(現金)	< 6 >	[45,500]	
------	------	-------	-----------	--

第5問 (32点)

●印@4点×8=32点

貸 借 対 照 表

信越家具商店

令和6年12月31日

(単位：円)

資 産	金 額	負債および純資産	金 額
現 金	328,000	買 掛 金	185,000
普 通 預 金	● 790,000	借 入 金	500,000
売 掛 金	272,000	資 本 金	● 2,000,000
商 品	220,000	当 期 純 (利 益)	65,000
貸 付 金	300,000		
車 両 運 搬 具	● 600,000		
備 品	240,000		
	2,750,000	●	2,750,000

損 益 計 算 書

信越家具商店

令和6年1月1日～令和6年12月31日

(単位：円)

費 用	金 額	収 益	金 額
給 料	329,000	商 品 販 売 益	759,000
広 告 費	80,000	受 取 利 息	● 6,000
発 送 費	32,000		
通 信 費	57,000		
水 道 光 熱 費	22,000		
消 耗 品 費	● 13,000		
支 払 家 賃	120,000		
支 払 地 代	38,000		
支 払 利 息	9,000		
当 期 純 (利 益)	● 65,000		
	765,000	●	765,000